

ノーサイド

北原 巖 男

と共に在る国民のための防衛省・自衛隊のかけがえのない自衛隊員の一人になりました。

所属された組織の長や上司の皆さんからは、歓迎の言葉に続き、これまでにない厳しい現下の国際軍事情勢や防衛省・自衛隊を取り巻く諸環境等について、更

新年度がスタートしました。今年度は桜の開花が遅れていたこともあり、新自衛隊員(自衛官・事務官・技官・教官等)の皆さんは、桜咲く中、全国各地の防衛省・自衛隊の組織・駐屯地・基地・学校等の門をくぐられたことと思います。

皆さんは、「常に国民

防衛省・自衛隊人生の中で、皆さんはこれからいろんな時も結局は皆さん自身いろいろに直面され、経て克服して行かなければならないと思います。いい経験されて行かれます。いいことや楽しいこと、嬉しいこと、自衛隊員になったことに誇りに感じることもあるでしょう。しかし、そうしたことばかりではありません。

突き放すようですが、どんな時も結局は皆さん自身からどう見られているだろうか・考えられているだろうか・もし失敗したらどうしよう等々が浮かんで来る

頑張れ、新自衛隊員の皆さん!

大変なこと、辛いこと、悔しいこと、叱責され

と、悔しいこと、叱責され、自信を失うことだってあります。本音と建前のギャップに愕然とすることなども体験することでしょう。泣きたい思いをされることは一度や二度で済むわけがありません。

今、自分としてやるべきことを、ただひたすら真つすぐに取り組んで行く。それだけでいいじゃないか。

「思無邪(おもひよこ)な時、どこまでも公に尽くす自分自身を信じて行く。そんな自分であって頂きたいと思えます。所謂リーダーシップは、上司だけに専属するものではないです。何かの時に思い出していたければ幸いです。

大変なこと、辛いこと、悔しいこと、叱責され、自信を失うことだってあります。本音と建前のギャップに愕然とすることなども体験することでしょう。泣きたい思いをされることは一度や二度で済むわけがありません。

皆さんは、「常に国民

さん!心から力いっぱい声援を送ります! 4月1日は、多くの企業でも入社式が行われました。

4月2日付け「テレビ朝日 news」は、毎年恒例となっている、今年の新入社員の特徴が発表された旨を報じています。

今年の新入社員の特徴は、「自分自身の未来は自分で築く」セレクト上手な新NISAタイプ。目標をばっちり見定め、集中して向かって行く熱意と効率は、健康にはくれぐれも注意され、防衛省・自衛隊の次代を担う健全で信頼される社会人・優しくて強く逞しい自衛隊員として成長して行ってください。

頑張れ、新自衛隊員の皆さん! 幅が広がった「新NISA」と重なる」ということで、防衛省・自衛隊は、「組織は人」の典型です。企業とは目的や組織の特性等は異なりますが、新自衛隊員もここにいう新入社員と同様な特徴を持っていることと思えます。 そんな彼らを受け入れた防衛省・自衛隊の上司、先輩の皆さん。 ウカウカしてはもらえません。

北原 巖男(きたはらい わお) 元防衛施設庁長官。元東ティモール大使。現日本東ティモール協会会長。(公社)隊友会理事